#### 香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この告示は、クリーンエネルギーの利用を積極的に行い、環境にやさしい町づくりを推進していくため、住宅用太陽光発電システム(以下「システム」という。)を設置する者に対し、予算の範囲内において補助金を交付することについて、香美市補助金の交付に関する規則(平成18年香美市規則第48号)に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(補助対象者)

- 第2条 補助金の交付対象となる者は、次に掲げる要件を満たすものとする。
  - (1) 自らが居住している市内の住宅(店舗、事務所等併用住宅を含む。以下同じ。)又は市内に居住を予定し新築・改築する住宅にシステムを設置すること。
  - (2) 電力事業者と電灯契約を締結していること。
  - (3) 市税を滞納していないこと。
  - (4) 補助金の交付決定の日から、当該年度の2月末日までにシステムを設置すること。 (補助対象システム)
- 第3条 補助金の交付対象となるシステムは、次のとおりとする。
  - (1) 住宅の屋根等への設置に適した低圧配電線と逆潮流有りで連系し、かつ、太陽電池 の最大出力の合計値が10キロワット未満のシステム
  - (2) 太陽電池モジュールについて、財団法人電気安全環境研究所等の認証を受けているシステム
  - (3) 性能の保証、設置後のサポート等がメーカー等によって確保されているシステム未 使用のシステム (中古品は対象外)
  - (4) 補助金の交付決定の日以降に着工するシステム

(補助金額)

第4条 補助金の額は、システムを構成する太陽電池モジュールの最大出力値(単位はキロワットとし、小数点第2位未満を切り捨てる。)に3万円を乗じて得た額(千円未満の端数が生じるときは、これを切り捨てた額)とし、その額が12万円を超える場合は、補助金の額は、12万円とする。

(補助金の交付申請)

- 第5条 補助金の交付を受けようとする者は、システムに係る設置工事の着工前に、香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付申請書(様式第1号。以下「交付申請書」という。)を市長に提出しなければならない。
- 2 交付申請書には、次に掲げる書類を添付しなければならない。
  - (1) 経費の内訳が明記されている工事請負契約書又は売買契約書の写し
  - (2) システムを設置しようとする住宅の位置図

- (3) 工事着工前の現況写真
- (4) 太陽光発電システム設置計画書(別紙第1)
- (5) 自己所有でない住宅に居住する者が当該住宅にシステムを設置する場合は、当該住宅の所有者の承諾書
- (6) その他市長が必要と認める書類

(補助金の交付決定)

第6条 市長は、交付申請書の提出があった場合は、速やかにその内容を審査し、補助金を交付すると決定したときは、香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付決定通知書(様式第2号)により通知する。

(計画変更の承認)

- 第7条 前条の規定により補助金の交付決定を受けた者(以下「補助事業者」という。)は、申請した補助事業の内容について変更(廃止及び中止を含む。)をする場合は、直ちに香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金計画変更(廃止)届(様式第3号)及び太陽光発電システム設置変更計画書(別紙第2)(廃止及び中止のときを除く。)を市長に提出しなければならない。
- 2 市長は、前項の変更届を受理した場合は、その内容を審査し、変更を認めるときは、 香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金変更承認決定通知書(様式第4号)によ り当該補助事業者に通知しなければならない。

(補助金の実績報告)

- 第8条 補助事業者は、補助事業完了後1月以内又は当該年度の3月31日のいずれか早い日までに香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金実績報告書(様式第5号)を市長に提出しなければならない。
- 2 補助事業者は、前項に規定する実績報告書に、次に掲げる書類を添付しなければならない。
  - (1) 太陽光発電システム設置報告書(別紙第3)
  - (2) 設置場所に住所登録をしたことを証する書類
  - (3) システムの設置状況が確認できる写真(太陽電池モジュールの設置状況、インバータ、接続箱等の写真)
  - (4) システムの設置費に係る領収書の写し
  - (5) 電力会社と締結した電力受給契約書の内容が確認できる書類の写し
  - (6) 施工業者の竣工検査の試験記録書の写し
  - (7) その他市長が必要と認める書類

(補助金の確定)

第9条 市長は、前条の規定により提出された実績報告書を審査し、補助事業の成果が補助金の交付決定の内容及びこれに付した条件に適合すると認めるときは、補助金の交付額を確定し、香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金確定通知書(様式第6号)

により当該補助事業者に通知するものとする。

(補助金の請求)

第10条 前条の規定による補助金の確定を受けた補助事業者は、香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付請求書(様式第7号)を市長に提出するものとする。

(取得財産の管理)

第11条 補助事業者は、システムの法定耐用年数の期間中、善良なる管理者の注意をもってシステムを管理するとともに、補助金の交付目的に従ってその適正な運用を図らなければならない。

(取得財産の処分の承認)

第12条 補助事業者は、システムの法定耐用年数の期間において、当該システムを処分 しようとするときは、あらかじめ香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助事業によ り取得した財産の処分に関する承認申請書(様式第8号)を市長に提出し、その承認を 受けなければならない。

(補助金の交付決定の取消し)

- 第13条 市長は、補助事業者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、補助金の交付決定の全部又は一部を取り消すことができる。
  - (1) 不正の手段により補助金を受けたとき。
  - (2) 補助金の交付条件に違反したとき。

(補助金の返還)

- 第14条 市長は、前条に規定する補助金の交付決定を取り消したときは、補助事業者に対し、既に交付した補助金の全部又は一部の返還を命じることができる。
- 2 補助事業者は、前項の規定により返還を命じられたときは、市長が命じた日の翌日から30日以内に当該補助金を返還しなければならない。

(協力)

第15条 市長は、補助事業者に対し、必要に応じて売電量及び買電量のデータの提供その他の協力を求めることができる。

(補則)

第16条 この告示に定めるもののほか、補助金の交付に関し必要な事項は、市長が別に 定める。

附則

- この告示は、平成24年4月1日から施行する。
- この告示は、平成26年8月1日から施行する。
- この告示は、平成30年4月1日から施行する。
- この告示は、令和元年9月9日から施行する。

香美市長様

 申請者
 住所

 氏名
 印

 電話
 所在地

 業者名
 担当者

 連絡先

#### 香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付申請書

香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱第5条第1項の規定により、次のとおり補助金の交付を申請します。

記

補助	金交	付申記	青額	金	E 円								
シス	テム	設置場	揚所	香美市									
太陽電	電池の	最大出	力値	kW	kW 建物所有者名								
建	築	区	分	既存・新築等									
補助	対象	事業基	期間	着手予定日 年	手予定日 年 月 日 完了予定日 年 月								
添	付	書	類	<ol> <li>システムを設置しる</li> <li>工事着工前の現況等</li> <li>太陽光発電システム</li> <li>自己所有でない住宅</li> </ol>	経費の内訳が明記されている工事請負契約書又は売買契約書の写し システムを設置しようとする住宅の位置図 工事着工前の現況写真 太陽光発電システム設置計画書(別紙第1) 自己所有でない住宅に居住する者が当該住宅にシステムを設置する場 合は、当該住宅の所有者の承諾書								
同	老	Ā	書		美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱第2条第3の要件を満たしていることを調査することに同意します。 氏名								

 第
 号

 年
 月

 日

申請者氏名 様

香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付決定通知書

年 月 日付けで申請のあった香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助 金については、下記のとおり交付することに決定したので通知する。

記

補助金交付決定額 金 円

年 月 日

香美市長様

 申請者住所

 氏名

 電話

 代理申請者所在地業者名

 担当者連絡先

香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金計画変更(廃止)届

年 月 日付け 香美 第 号で交付の決定を受けた香美市住宅用 太陽光発電システム設置費補助金事業の内容を変更したいので、香美市住宅用太陽光発電 システム設置費補助金交付要綱第7条第1項の規定により、下記のとおり届けます。

記

#### 1 計画変更の内容

区 分	当 初 計 画	変更計画
変更 ・ 廃止	円	円

- 2 計画変更の理由
- 3 添付書類

 第
 号

 年
 月

 日

申請者氏名 様

香美市長 即

香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金計画変更承認決定通知書

年 月 日付けで計画変更 (廃止) 届のあった香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金については、下記のとおり交付することに決定したので通知する。

記

1 既補助金交付決定額 金 円

2 補助金変更交付決定額 金 円

3 変更内容

香美市長様

申 請 者 住 所氏 名電 話代理申請者 所在地業者名担当者連絡先

#### 香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金実績報告書

住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱第8条第1項の規定により、次のとおり実績報告書を提出します。

記

交币	寸 決	定定	額	金 円									
シス	テム	設置	場所	香美市									
設	置	規	模	k W									
施	行	期	間	着手 年 月 日 完了 年 月 日									
添	付	書	類	<ol> <li>太陽光発電システム設置報告書(別紙第3)</li> <li>設置場所に住所登録をしたことを証する書類</li> <li>システムの設置状況が確認できる写真(太陽電池モジュールの設置状況、インバータ、接続箱等の写真)</li> <li>システムの設置費に係る領収書の写し</li> <li>電力事業者との電力受給契約書又は電力事業者の発行する「太陽光契約に関するお知らせ」等、契約を証明する書類の写し</li> <li>施工業者の竣工検査の試験記録書の写し</li> <li>その他市長が必要と認める書類</li> </ol>									

様式第6号(第9条関係)

第号年月日

申請者氏名 様

香美市長 即

香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金確定通知書

年 月 日付けで実績報告のあった香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金については、下記のとおりその額を確定したので通知する。

記

補助金交付確定額 金

円

香美市長 様

 申請者住所

 氏名

 電話

#### 香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付請求書

年 月 日付け 香美 第 号で確定通知のあった住宅用太陽 光発電システム設置費補助金について、香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交 付要綱第10条の規定により、下記のとおり請求します。

記

請求金額 金 円

(付記)

上記の補助金は、次の金融機関の口座に振り込んでください。

1	ふりがな		
	口座の名義		
2	金融機関名	農協	支所
	並	銀行	支店
3	口座の種類及び番号	普通 • 当座	番号

年 月 日

香美市長様

申 請 者 住 所 氏 名

香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金事業により 取得した財産の処分に関する承認申請書

香美市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱第12条の規定により、下記の とおり財産処分の承認を申請します。

記

- 1 発令番号
- 2 処分の方法

(該当する項目を○で囲んでください) 売却・譲渡・交換・貸与・担保・廃棄・その他( )

- 3 処分の時期年月日から(年月日まで)
- 4 処分の理由
- 5 処分の条件

(処分することによって収益がある場合は、その額を記載してください。)

### 太陽光発電システム設置計画書

# (1) 対象システムの概要

	項	目	Þ	可	<u> </u>	
太陽	<b>電池モジュール</b>					
	イ. 太陽電池モジュール型	型式				
	口. 認証番号					
1	ハ. 製造者名					
	二. 太陽電池モジュールの公称	最大出力(注)と使用枚数			W×	枚
	イ. 太陽電池モジュール型	型式				
	口. 認証番号					
2	ハ.製造者名					
	一. 太陽電池モジュールの公称	最大出力(注)と使用枚数			$W \times$	枚
	イ. 太陽電池モジュール型	型式				
	口. 認証番号					
3	ハ. 製造者名					
	一. 太陽電池モジュールの公称	最大出力(注)と使用枚数			$W \times$	枚
	太陽電池モジュールの最大	大出力の合計値				k W
	(①と②と③の合計) (小数	<b>対点第2位未満を切捨て)</b>			·	K W
イン	バータ・保護装置					
	イ. インバータ・保護装置	置の型式名				
	ロ. インバータ・保護装置	置の製造番号				
1	ハ. 製造者名					
	二. 定格出力(小数点第2	位未満を切捨て)			•	k W
	イ. インバータ・保護装置	置の型式名				
	ロ. インバータ・保護装置	置の製造番号				
2	ハ.製造者名					
	二. 定格出力(小数点第2	位未満を切捨て)			•	k W
3	低圧系統と逆潮流有りで連系す	系統連系について承認を				
9	るという要件への適合性	受ける電力事業者				

4	電力事業者との電力契約内容(いずれかの番号を○で囲むか、数値を記入してください)	電気方式	2	単相 3 線式 100-200 v 単相 2 線式 100 v
		契約種別	1	従量電灯契約
		关和扩展加	2	時間帯別電灯契約
		契約容量		A
設置	量方法			
	太陽電池の設置場所(いずれた	かの番号を	1	新築等住宅の屋根上
1	○で囲んでください)		2	既存住宅の屋根上
	して囲んてください		3	その他
2	太陽電池の固定方法(いずれた	かの番号を	1	建材一体型
	○で囲んでください)		2	架台設置型

(注)公称最大出力とは、日本産業規格に規定される太陽電池モジュールの公称最大出力をいう。

# (2)補助対象経費内訳(見込み)

単位:円

補	助	対	象	経	費	
補助対象項目			金	額		備考
太陽電池モジュール						
架 台						
インバータ・保護装置						
接 続 箱						
直流側開閉器						
交 流 側 開 閉 器						
余剰電力販売用電力量計						
工事に関する費用						
小計 (消費税抜き)						
特殊工事費控除金額						
控 除 後 の 小 計						
消 費 税						
合 計 金 額						

1kW 当たりの金額(消費税込)				

# 太陽光発電システム設置変更計画書

# (1) 対象システムの概要

変更的   変更後   太陽電池モジュール		<b>45</b> D			内	容	
		項目		変更前		変更後	È
<ul> <li>① P. 認証番号         <ul> <li>八. 製造者名</li></ul></li></ul>	太陽	<b>岩電池モジュール</b>					
ハ. 製造者名     二. 太陽電池モジュールの公称最大出力(注)と使用枚数		イ. 太陽電池モジュール	型式				
	1	口. 認証番号					
		ハ. 製造者名					
		一. 太陽電池モジュールの公称	最大出力(注)と使用枚数	$W \times$	枚	$W \times$	枚
<ul> <li>ハ. 製造者名</li> <li>二. 太陽電池モジュールの公称最大出力(注)と使用枚数</li> <li>W× 枚</li> <li>イ. 太陽電池モジュール型式</li> <li>ロ. 認証番号</li> <li>ハ. 製造者名</li> <li>二. 太陽電池モジュールの最大出力(注)と使用枚数</li> <li>W× 枚</li> <li>大陽電池モジュールの最大出力の合計値</li> <li>(①と②と③の合計)(小数点第2位未満を切捨て)</li> <li>インバータ・保護装置</li> <li>イ・インバータ・保護装置の型式名</li> <li>ロ. インバータ・保護装置の製造番号</li> <li>ハ. 製造者名</li> <li>二. 定格出力(小数点第2位未満を切捨て)</li> <li>・ kW</li> </ul>		イ. 太陽電池モジュール型	型式				
	(D)	口. 認証番号					
	<b>a</b>	ハ. 製造者名					
□. 認証番号		一. 太陽電池モジュールの公称員	最大出力(注)と使用枚数	$W \times$	枚	$W\times$	枚
<ul> <li>③ ハ. 製造者名</li> <li>二. 太陽電池モジュールの公称最大出力(注)と使用枚数 W× 枚 W× 杉 太陽電池モジュールの最大出力の合計値 ・ k w ・ kv</li> <li>インバータ・保護装置</li> <li>イ・インバータ・保護装置の型式名 ロ・インバータ・保護装置の製造番号 ハ・製造者名 二・定格出力(小数点第2位未満を切捨て) ・ k W ・ k W</li> <li>イ・インバータ・保護装置の型式名 ロ・インバータ・保護装置の型式名 ロ・インバータ・保護装置の型式名 ロ・インバータ・保護装置の型式名 ロ・インバータ・保護装置の型式名 ロ・インバータ・保護装置の製造番号 ハ・製造者名 ニ・定格出力(小数点第2位未満を切捨て) ・ k W ・ k W</li> <li>低圧系統と逆潮流有りで連系す 系統連系について承認を</li> </ul>		イ. 太陽電池モジュール型	型式				
ハ. 製造者名     二. 太陽電池モジュールの公称最大出力 (注) と使用枚数	(S)	口. 認証番号					
太陽電池モジュールの最大出力の合計値 (①と②と③の合計)(小数点第2位未満を切捨て)  インバータ・保護装置  イ・インバータ・保護装置の型式名 ロ・インバータ・保護装置の製造番号 ハ・製造者名 二・定格出力(小数点第2位未満を切捨て) ・ kW ・ kW イ・インバータ・保護装置の型式名 ロ・インバータ・保護装置の型式名 ロ・インバータ・保護装置の型式名 ロ・インバータ・保護装置の製造番号 ハ・製造者名 二・定格出力(小数点第2位未満を切捨て) ・ kW ・ kW	3	ハ. 製造者名					
・ kw ・ kv ・ kv ・ kv ・ が ・ kw ・ kv ・ が ・ kw ・ kv ・ が ・ kv ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・		二. 太陽電池モジュールの公称員	最大出力(注)と使用枚数	$W \times$	枚	$W \times$	枚
(①と②と③の合計)(小数点第2位未満を切捨て)  インバータ・保護装置  イ・インバータ・保護装置の型式名  ロ・インバータ・保護装置の製造番号  ハ・製造者名  二・定格出力(小数点第2位未満を切捨て) ・ kW ・ kW  イ・インバータ・保護装置の型式名  ロ・インバータ・保護装置の型式名  ロ・インバータ・保護装置の製造番号  ハ・製造者名  二・定格出力(小数点第2位未満を切捨て) ・ kW ・ kW  低圧系統と逆潮流有りで連系す 系統連系について承認を		太陽電池モジュールの最大	大出力の合計値		12 337		12557
イ. インバータ・保護装置の型式名         ロ. インバータ・保護装置の製造番号         ハ. 製造者名         二. 定格出力 (小数点第 2 位未満を切捨て)         イ. インバータ・保護装置の型式名         ロ. インバータ・保護装置の製造番号         ハ. 製造者名         二. 定格出力 (小数点第 2 位未満を切捨て)         低圧系統と逆潮流有りで連系す         系統連系について承認を		(①と②と③の合計) (小数	対点第2位未満を切捨て)	•	K W	•	KW
ロ. インバータ・保護装置の製造番号         ハ. 製造者名         二. 定格出力(小数点第 2 位未満を切捨て)         イ. インバータ・保護装置の型式名         ロ. インバータ・保護装置の製造番号         ハ. 製造者名         二. 定格出力(小数点第 2 位未満を切捨て)         低圧系統と逆潮流有りで連系す         系統連系について承認を	イン	バータ・保護装置					
ハ. 製造者名       ・ kW ・ kW         二. 定格出力(小数点第2位未満を切捨て)       ・ kW ・ kW         イ. インバータ・保護装置の型式名       ロ. インバータ・保護装置の製造番号         ハ. 製造者名       ニ. 定格出力(小数点第2位未満を切捨て)         低圧系統と逆潮流有りで連系す       系統連系について承認を		イ. インバータ・保護装置	置の型式名				
二. 定格出力(小数点第2位未満を切捨て)       ・ kW       ・ kW         イ. インバータ・保護装置の型式名       ロ. インバータ・保護装置の製造番号         ハ. 製造者名       二. 定格出力(小数点第2位未満を切捨て)       ・ kW       ・ kW         低圧系統と逆潮流有りで連系す       系統連系について承認を		ロ. インバータ・保護装置	置の製造番号				
イ. インバータ・保護装置の型式名         ロ. インバータ・保護装置の製造番号         ハ. 製造者名         二. 定格出力(小数点第2位未満を切捨て)         低圧系統と逆潮流有りで連系す         系統連系について承認を		ハ. 製造者名					
ロ. インバータ・保護装置の製造番号         ハ. 製造者名         二. 定格出力(小数点第2位未満を切捨て)         低圧系統と逆潮流有りで連系す         系統連系について承認を		二. 定格出力(小数点第2	位未満を切捨て)	•	k W	•	k W
ハ. 製造者名       こ. 定格出力(小数点第2位未満を切捨て)       ・ kW       ・ kW         低圧系統と逆潮流有りで連系す       系統連系について承認を		イ. インバータ・保護装置	置の型式名				
二. 定格出力(小数点第2位未満を切捨て) ・ kW ・ kW     低圧系統と逆潮流有りで連系す 系統連系について承認を		ロ. インバータ・保護装置	置の製造番号				
低圧系統と逆潮流有りで連系す 系統連系について承認を		ハ. 製造者名					
		二. 定格出力(小数点第2	位未満を切捨て)	•	k W	•	k W
るという要件への適合性 受ける電力事業者		低圧系統と逆潮流有りで連系す	系統連系について承認を				
		るという要件への適合性	受ける電力事業者				

	電力事業者との電力契約		1	単相3線式	1	単相3線式
	内容(いずれかの番号を○	電気方式	1	$100 - 200 \mathrm{v}$	1	$100 - 200 \mathrm{v}$
	で囲むか、数値を記入して	电双刀八	2	単相2線式	2	単相2線式
4	ください)		<b>∠</b>	100 v	J	100 v
		契約種別	1	従量電灯契約	1	従量電灯契約
		关系的重加	2	時間帯別電灯契約	2	時間帯別電灯契約
	契		A			A
設置	是方法	·				
	太陽電池の設置場所(いず	れかの番号	1	新築等住宅の屋根上	1	新築等住宅の屋根上
1	を○で囲んでください)		2	既存住宅の屋根上	2	既存住宅の屋根上
			3	その他	3	その他
2	太陽電池の固定方法(いず	れかの番号	1	建材一体型	1	建材一体型
4	を○で囲んでください)		2	架台設置型	2	架台設置型

- (注) 1 公称最大出力とは、日本産業規格に規定される太陽電池モジュールの公称最大出力をいう。
  - 2 変更がある部分のみ記入すること。

#### (2) 補助対象経費内訳

単位:円

(乙) 無助刈多	/ 正貝「1										
	補	助	対	象	経	堻	ŧ				
補助対象	項目		変	更前	ij			変	更前		備考
太陽電池モジ	ュール										
架	台										
インバータ・係	R護装置										
接続続	箱										
直 流 側 開	閉 器										
交 流 側 開	閉 器										
余剰電力販売用電	電力量計										
工事に関する	る費用										
小計(消費税	抜き)										
特殊工事費控	除金額										
控除後の	小 計										
消費	税										
合 計 金	盆 額										
			<u>"</u>							<u>"</u>	

1	_	-	_	_		_		_	_	-	_	-
1	1 '		,	1 7	i i				1 '	1 '	, ,	i F
A TATA MADE TO THE ANGLE AND A STATE OF THE ANGLE AND A PART OF THE ANGLE ANGLE AND A PART OF THE ANGLE AND A PART OF THE ANGLE ANGLE ANGLE AND A PART OF THE ANGLE ANGLE ANGLE ANGLE ANGLE AND A PART OF THE ANGLE ANGLE ANGLE ANGLE ANGLE AND A PART OF THE ANGLE ANGLE ANGLE ANGLE ANGLE AND A PART OF THE ANGLE ANGLE ANGLE ANGLE ANGLE AND A PART OF THE ANGLE ANGL	1 '		,		, ,				1 .	1 7	1 7	i F
1 12 10 / 1 12 / 1 / 1 / 2 / 2   1 / 1 / 2 / 2   1   1   2 / 2 / 2   1   2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2	1 '	, ,	,					, ,	1 '	1 .	, ,	
IKW コたりの並破(伯貝伽公)	1						1			1 .		
1	1 '		,							1 ,		: !
1	1				: :		1 1	,	•			4

### 太陽光発電システム設置報告書

# (1) 対象システムの概要

		, p	可	\$		
太陽	<b>電池モジュール</b>					
	イ. 太陽電池モジュール型	型式				
1	口. 認証番号					
	ハ. 製造者名					
	/ 、					
	一. 太陽電池モジュールの公称	最大出力(注)と使用枚数			W×	枚
	イ. 太陽電池モジュール型	型式				
	口. 認証番号					
2	ハ. 製造者名					
	→ 1 ml = V - 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	3 Lul ( ( ( ) ) / HEI I W			W	+/-
	二. 太陽電池モジュールの公称員				-	枚
	イ. 太陽電池モジュール型	<b>烂</b> 八				
3	口. 認証番号					
(3)	ハ. 製造者名					
	一. 太陽電池モジュールの公称	最大出力(注)と使用枚数			W×	枚
4	太陽電池モジュールの最大	大出力の合計値				k W
4)	(①と②と③の合計) (小数	女点第2位未満を切捨て)			·	K VV
イン	/バータ・保護装置					
	イ. インバータ・保護装置	置の型式名				
	ロ. インバータ・保護装置	置の製造番号				
1	ハ. 製造者名					
	二. 定格出力(小数点第 2			•	k W	
	イ・インバータ・保護装置				М **	
	ロ、インバータ・保護装置					
2	VN II Z Z E	三、次定品 7				
	ハ. 製造者名					
	二. 定格出力(小数点第2	位未満を切捨て)			•	k W
©	低圧系統と逆潮流有りで連系す	系統連系について承認を				
3	るという要件への適合性	受ける電力事業者				

		電気方式	1	単相 3 線式 100-200 v			
	電力事業者との電力契約内容	电双刀工	2	単相2線式			
4	(いずれかの番号を○で囲む		J	100 v			
	か、数値を記入してください)	初始新則	1	従量電灯契約			
		契約種別	2	時間帯別電灯契約			
		契約容量		A			
設置	設置方法						
	太陽電池の設置場所(いずれか		1	新築等住宅の屋根上			
1	太陽电池の設直場別 (い940 ○で囲んでください)	がり留方と	2	既存住宅の屋根上			
	して囲んてくたさい		3	その他			
2	太陽電池の固定方法(いずれ	かの番号を	1	建材一体型			
4	○で囲んでください)			架台設置型			

(注)公称最大出力とは、日本産業規格に規定される太陽電池モジュールの公称最大出力をいう。

# (2)補助対象経費内訳

単位:円

補	助	対	象	経	費	
補助対象項目			金	額		備考
太陽電池モジュール						
架 台						
インバータ・保護装置						
接 続 箱						
直流側開閉器						
交 流 側 開 閉 器						
余剰電力販売用電力量計						
工事に関する費用						
小計 (消費税抜き)						
特殊工事費控除金額						
控 除 後 の 小 計						
消 費 税						
合 計 金 額						

1 kw 当たりの金額(消費税込)				
1111 コルクシ並成(川)気がた)				i

# (3) 太陽電池モジュールの製造番号及び測定値(測定値は最大出力[W])

	製造番号	測定値		製造番号	測定値
1			1 6		
2			1 7		
3			1 8		
4			1 9		
5			2 0		
6			2 1		
7			2 2		
8			2 3		
9			2 4		
1 0			2 5		
1 1			2 6		
1 2			2 7		
1 3			2 8		
1 4			2 9		
1 5			3 0		

<sup>(</sup>注) 太陽電池モジュールの製造番号及び測定値が明記されている様式が別にある場合は (3) については省略できる。